



# Earth Rise

No. 4

平成 26 年 4 月 21 日(月) 発行

矢掛高校の活動や地域の様子・E S D  
等について発信していきます。

岡山県立矢掛高等学校長 川上公一



## 井原線 de 得々市

井原鉄道矢掛駅では毎週第3日曜日に「井原線 de 得々市」が開催されます。井原線で来場して得得市で買い物をされた方には、帰りの運賃が無料になります。

矢掛高校サイエンス部は毎回会場で「楽しい科学教室」を開催しています。始まったのは2009年度、今年で5年目です。本校総合コースの「やかげ学」の開講にあわせ、町からの打診を受けて始めたものです。

「やかげ学」でお世話になっている地域と、多くの生徒が利用する井原線への恩返しです。科学教室には毎回20人から40人の子どもたちが集まります。

本年度第1回の「楽しい科学教室」を4月20日に行いました。今回は、スーパーボールとスライム作りを行いました。なかなか好評でした。矢掛町のゆるキャラ「ヤカッピー」も訪問してくれました。多数のご参加をいただきありがとうございました。



井原鉄道は、岡山県西南圏域と広島県備後圏域を結ぶ重要な交通手段です。地域に密着した生活路線として地域の活性化や沿線の利便性向上に取り組まれています。

沿線人口の減少や原油価格の高騰など依然として厳しい情勢に営業活動強化等で立ち向かい、平成25年度には100万人の大台を回復しました。平成26年1月1日には開業15周年を迎え、開業から無事故運行を継続しています。

矢掛高校は、矢掛駅から歩いて3分。多くの生徒が、町外から井原鉄道を利用して登下校しています。中山間地域において、過疎化を阻止するために重要な3つのインフラ、それは、**交通・学校・医療**です。1つでも欠ければ地域は崩壊します。井原鉄道と矢掛高校は連携協力しながら、この小田川流域を懸命に支えてまいります。それが「チイクラシー(1)」の発想です。

●スーパーホリデーバス  
土曜・日曜・祝日に一日使える乗車券]発売中

井原線全線乗り放題チケット  
大人 800円 小人 400円



(1) 「チイクラシー」は、教育が産業社会からの養成に応える「メリトクラシー(能力主義)」の対語として、青山学院大学樋田大二郎教授が提唱されています。